

## キャバレー日記 (1982)

メディア 映画

ジャンル エロティック コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 81分

初公開日 1982/06/25

### 【解説】

和田平介の原作を映画化したにっかつロマンポルノ作品。キャバレーに生きる人々を赤裸々に描く。監督は「遠雷」の根岸吉太郎、脚本も同作の荒井晴彦が務めた。撮影は前田米造が担当。

新宿歌舞伎町のキャバレー“ミスニッポン”では、同チェーン店内での売り上げ競争が激化していた。管理も厳しく、社員とホステスの色恋沙汰は厳禁である。新人の和田は酔っ払ったナンバーワンの宏美を介抱するのだが、それを見ていた課長の福永に殴られてしまう。ある日、福永とホステスの淳子が店に出て来なくなる。二人は恋人同士で、淳子は福永の子を身籠っていたのだ。密かに福永に想いを寄せる宏美、あの一件以来宏美を想う和田…。風俗界で繰り広げられる男と女の愛憎をシニカルに映し出す。

### 【クレジット】

監督	根岸吉太郎
企画	成田尚哉
プロデューサー	岡田裕
原作	和田平介
脚本	荒井晴彦
撮影	前田米造
美術	菊川芳江
編集	川島章正
音楽	伊藤晴康
助監督	鈴木潤一
出演	竹井みどり
	伊藤克信
	上田耕一
	北見俊之
	岡本広美
	青山恭子
	森村陽子